

長谷川初V

スケート全日本
スプリント男子

【長野】スピードスケートの第41回全日本スプリント選手権大会（日本スケート連盟主催）最終日は29日、長野市のエムウエーブで行

われ、長谷川翼選手（22）
||日本電産サンキョー日大、白樺学園高出||が初めて男子総合優勝を果たした。小差の2位に羽賀亮平選手（28）||同||同、同高出||。
2選手とも大会新記録をマークした。男子の十勝勢総合優勝は、昨年の大和田司選手（27）||味のちぬや||北翔大、白樺学園高出||に続く快挙。



男子総合で初優勝を飾り、表彰台で両手を上げて喜ぶ長谷川翼（金野和彦撮影）

女子は2年連続2度目の頂点を狙った高木美帆選手（22）||日体大||帯南商高出||が大会記録を更新したものの2位に。小平奈緒選手（30）||相澤病院||が2大会ぶり5度目の優勝を飾った。郷亜里砂選手（29）||イヨテツ||山梨学院大、白樺学園高出||が3位に入り、総合で初の表彰台に立った。（北雅貴）

（11面に関連記事）